2022年宗像市成人式 特別公演

対談 JCI宗像 中山理事長×パラシュート部隊

理事長：本日は宗像市の成人式での講演ありがとうございました。
それでは、早速ですが私の方から質問させていただきます。
まず本日の成人式での講演の感想をお聞かせください。

斉藤：我々は、普段お笑い芸人として仕事をやらせていただいてまして、今日何を話そうか非常に迷いました。スタンディング…歩き回るスタイルだったので、いわゆるジョブズスタイル（笑）なのか、面白おかしくやった方がいいのか迷ったんですけど、やっぱり年代的なものもあってためになる良いこと言いたいなと思って（笑）僕の娘も17歳なので、後輩たちにも教えていく年代になって、良いこと言って導きたいなっていうのと、良いこと言ってるなと思われたいなと思いまして（笑）

ぺぺ：相方がもっと話を崩すかなと思ったんですけど、しっかり想いを伝えるスタイルで市長にでも立候補すんのかなって思って（笑）
将来を見据える感じで話してましたよね（笑）緊張してたの？

斉藤：いやいや（笑）でもお笑いって反応が2つしかなくて・・・
面白いか面白くないか、ウケるウケないとか形に見えるんですけど、今日の講演はそこじゃなくて、響いてるのかどうなのかとか、伝わってるのかっていうのがあって久々に緊張しました。
後で響いたのかアンケート取りたいくらい（笑）

ぺぺ：すごいみんな聞いてくれてて…

斉藤：本当にみんなが聞いてくれてるが故に緊張した。
やばい、聞いてくれてると思って（笑）

ぺぺ：それはそれで僕たちの方が良い経験させていただいた感じですね。

理事長：続いては、お二人が芸人を目指したきっかけがあれば教えてください。

ぺぺ：僕はテレビが好きで、あと小っちゃいときに【笑っていいとも】見てて、タモリさん生放送1時間だけ仕事してお金入るっていいなって、そんな仕事あんのかって思って（笑）

斉藤：そこまで到達するまでにタモリさんが何個の関所をくぐり抜けてきたのかわからないからですね。そう、当時わかんないから。

ぺぺ：実際、お笑いの世界に入ってみてとんでもない世界来ちゃったなって思いましたね。こげん大変なんだって。

斉藤：僕の場合は、もう本当に学校のおもしろ男だったので、もう普通に芸人を目指してた。結構早い段階から絶対芸人になるんだろうなみたいな、なんなら酒屋さんの息子が酒屋さんになるみたいな感じで、絶対なるんだろうなって将来に対して迷うっていうことがなかったんですよね。それはある意味幸せではあると思うんですけど。僕も色んな職業の人の話を聞くんですけど、どこもどこかしらきついですもんね。今、ネットニュースとかで見るYouTuberとかちょっと派手な職業とかって楽しそうに見えるんですよね。
ぺぺもタモリさん楽しそうみたいな。みんなそこに入ったら意外ときついなみたいな..好きを仕事にする大変さみたいなのは味わいましたけどね。

理事長：お笑い芸人ということで、まさに夢に向かって険しい道を歩み続けておられると思うんですけど、新成人たちが、夢や目標に向かって生きていく上で大切にしてほしいことは何ですか？

斉藤：これは絶対的に辞めないということですね。講演でもちょっとだけ話させて頂いたんですけど、やっぱ辛い段階で辞めるんですよ。でも最初は絶対に辛い。本当に慣れて技術がついてくると絶対に楽しいんですよ。何の仕事でも。まぁ本当に、ぺぺも言ってましたけど辛い段階で辞めたらもったいないだけで、意外と何も残らなかったりするんで、やっぱどんな仕事でも辞めない、きついのはみんな一緒、どこ行ってもきついし、隣の芝じゃないですけど、他は楽そうに見えるけど、どこ行っても何かしらきついんで…我々なんてもう、飯が食えなかったっていう（泣）本当に食べ物なかったときだったんで。東京で！

ぺぺ：小麦粉だけあって、これを食うしかないなって水で溶いてフライパンで焼いて食べたんですけど、びっくりするくらい不味いっす（笑）

斉藤：それを朝起きたらネズミが小麦粉の上に足跡を残してることも…ネズミとご飯を取り合うっていう…

ぺぺ：ネズミの足跡は住処に帰って行ってた、家の中に巣がありましたからね（笑）
話しを戻しますけど、夢や目標がある人はまだいいですよ！無い人はきついと思いますけどね。夢や目標が無い人は流れに流されて、とりあえず就職してみたいな方がきついと思いますけどね。将来的には夢と目標があれば頑張れるけど…

斉藤：俺の居場所はここじゃないみたいな感じで仕事すると、周りにもそう思われるし、今ここで働いてるんだったら絶対ここで頑張るという思いで夢や目標に向かって欲しい。

理事長：お笑い芸人として成功するためには、おもしろいだけじゃダメですか？

ぺぺ：ダメですね。講演でも言ってますけど、売れてる人みんな運が良かったって言いますもんね。俺がおもしろかったっていう人はいません。

斉藤：周りに恵まれたとか、これマジでよく本とかで読むんですけど、インタビューするとみんなそうです。

ぺぺ：40歳過ぎくらいでわかってきます。それまでわかんないですもんね。

斉藤：でも僕の経験上、早く売れてるやつは早めに気づいてたんやなって思います。システムというか、絶対誰にも愛されなきゃいけないとかダメだったらダメっていうとか、努力しなきゃいけないとかギアが早めに入ったやつは売れるのと、本当に運で売れていなくなる人いるじゃないですか。でもそのまま出続ける人はそこで出ながら気づいていっているというのが一番スターのパターンですよね。出て調子乗らずに、テレビ出ながら飯食いながら学んでる。そういうのがダメなやつは一発屋になってしまう。歳とって売れる人は気づいて売れるっていう。

斉藤：この分析は終わっているんですよ。分析が終わっても、結局頑張んないといけない。また今日から我々も頑張んなきゃいけない。

ぺぺ：結局飲み会の最後もやるしかねぇで終わりますもん（笑）

斉藤：でもそうじゃないですか、経営者の方も。結局ずっと頑張んなきゃいけない。
山を登っていったらどんどん面積狭くなってくから振り落とされていく。
20歳の子にそれ言っ ても伝わりにくい…

理事長：大人になって気づくことなんですかね..なるほど..それでは最後になりますが、新成人の皆さんに一言お願いします。

斎藤：今が一番物事をやるには最短だと思います。自分をコロナもあってSNSが発達して色々なところで動いた人の勝ちというかしっかり持って先延ばしをせずに。私たちはいま動いて欲しい。新成人が羨ましいです。
歳を取ってあのときやっときゃ良かったと思うことが無いように、恐れずに前に進んで欲しいです。

ぺぺ：自分の心が動いたことに敏感になった方がいい。やらずにはいられないことを職業にするのが1番良いと思います。ダメだと思っていてもやらずにはいられないもの自分で考えて見つけて欲しい。でもこれは…水木しげるさんの言葉なんですよ（笑）..
この言葉を思い出すと多少きつくても頑張れる。やりたいことをやる。
困難も乗り越えられる。

斎藤：でもマジで周りのみんなは自分のことを見てないし聞いてないから、そこを気にしない方が良いよっていうのは言っておきたい。みんなの反応を気にしなくていい。
でも今の新成人はみんなしっかりしているから安心しています。
応援しています。ありがとうございました。

理事長：貴重なお時間ありがとうございました。

公益社団法人 宗像青年会議所

JCI Munakata

公益社団法人 宗像青年会議所
2022年度 活動報告

四塚

2022年度スローガン

心をつなぐ

2022年宗像市成人式記念対談

公益社団法人宗像青年会議所
第48代　理事長
中山　勝志　×パラシュート部隊

宗像青年会議所 2022年度 活動報告

心をつなぐ

公益社団法人宗像青年会議所は、明るい豊かな社会の実現にむけて地域貢献活動や青少年育成事業を行っています。2022 年度はスローガン「心をつなぐ」を掲げ活動を行ってまいりました。

1 月 2022 年宗像市成人式

1 月 9 日 (日) 宗像ユリックスにて、「2022 年 宗像成成人式」を主管させていただきました。宗像市の「市民サービス協働化提案制度」を活用し宗像青年会議所が市より運営を任されて今年で 13 回目となります。特別講師として、お笑い芸人のパラシュート部隊さんをむかえ、東京進出してからの苦労や仕事に対しての想いを語っていただきました。

4 月 宗像市長選挙　政策発表会

4 月 6 日 (水) メイトム宗像にて、宗像市長選挙「政策発表会」をパネリストに、『ふくち幸子氏』と『伊豆みさこ氏』(くじ引き順) をお呼びし開催しました。地元の大学生・高校生も運営に参加し、両名には熱い思いを来場者に語っていただき、宗像市の未来を考える大事な「政策発表会」になりました。

9 月 宗像キッズサマーキャンプ

9 月 24 日 (土) ～ 25 日 (日) 少年の家「玄海の家」で「むなかたキッズサマーキャンプ 2022」を行いました。テントの組み立てなどの準備を行い、食材探しゲームでは森の中に入り、チームで協力しクイズに正解しながら食材を集めました。野外炊飯では、チームで役割を分担しゲームで獲得した食材を使っておいしいカレーを作りました。1 泊 2 日のキャンプで子どもたちは自然の中で協力しながら、多くの事を学び経験できた事業でした。

10 月 むなかた祭り

10 月 29 日 (土) 海の道むなかた館の芝生広場にて、「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の世界遺産登録 5 周年を記念し、「むなかた祭り」を開催しました。世界遺産は実は私たちの生活に深く関わっていることを市民の皆さんに知っていただき、世界遺産を身近に感じていただくために、ステージイベント、キッチンカーなどの飲食ブース、VR 体験などの企業体験ブースの他、竹漁礁作り体験や、海岸清掃、世界遺産の保全に関する講演会など、盛りだくさんのお祭りとなりました。

10 月 福津ハロウィン

10 月 30 日 (日) 福間南小学校の運動場にて、「ふくつハロウィン」を開催しました。宗像青年会議所メンバー全員と来場者の方もハロウィンコンテストを行い、みんなで事業を盛り上げました。職業体験で消防車との記念撮影やドローンの操縦体験、廃材を使ったお箸つくりなど、子どもたちはもちろん、大人も楽しめるイベントを行うことができました。

11 月 未来につなぐ 先人からのメッセージ

昨年の事業「沖ノ島を世界遺産にしたのは誰か」の 19 名の世界遺産登録に関わった方々のインタビューを基に、ドキュメンタリー映像を作りました。世界遺産登録から 5 年、これから私たちは、この地域の宝をどのように守っていくのかを、ドキュメンタリーを視聴された方に考えてもらうきっかけになって欲しいと願い、映像として残しました。

2022年度 理事長総括

２０２２年度の１年間の活動を無事に終えることができました。これもひとえに宗像・福津地域の皆さまをはじめ行政関係諸団体の皆さま、各地青年会議所の皆さまのご支援、ご協力の賜物であり、そして創立以来、宗像青年会議所の歴史を築いてこられた先輩諸兄のお陰であると心より深く感謝申し上げます。本年度は、宗像青年会議所の伝統の心であります「互譲互助」の精神を胸に、自分ではない誰かのために行動する心を大切に、メンバー一人ひとりの未来のため、宗像青年会議所の未来のため、宗像･福津地域の未来のため、メンバー全員で、心をつなぎ、一丸となって邁進いたしました。一年間支えてくれたメンバー、家族、友人にこころから感 謝を申し上げたいと思います。一年間ありがとうございました。２０２３年度の公益社団法人宗像青年会議所もよろしくお願い致します。

公益社団法人宗像青年会議所
第 48 代　理事長
中山　勝志

２０２３年度　理事長所信

公益社団法人　宗像青年会議所

第 49 代 理事長

泉川 尚進

Hisashi Izumikawa

２０２３年度スローガン

誰かのために

＜はじめに＞

宗像青年会議所は出光佐三店主の呼びかけにより「JC 活動」をするためにできた団体ではなく、地域を良くしようという想いを持った青年が、主体的に集まって活動を始めた団体です。それは今も伝統として残っており、宗像青年会議所は恵まれた立場にある人の集まりではなく、誰かのために行動できる想いさえあれば参加できる素晴らしい団体であり、職業や立場に関係なく誰ひとりも取り残さず卒業まで歩んでおります。

2017 年、私は 32 歳で宗像青年会議所に入会しました。入会当初は青年会議所のことは何も分からず、入会動機も自分の商売に繋げたいという利己的な理由からでしたが、初めて参加した例会で理事長の凛とした姿勢で発せられる挨拶を見て、私と大きく年齢の変わらない人がここまで大きな存在に見えるのかと強く衝撃を覚えました。
私は心に決めました、

「私もいつか理事長になりたい」と。

JCI Mission に「青年が社会により良い変化をもたらすための発展と成長の機会を提供する」とあります。入会当初は提供される側でしたが、活動を通じて徐々に青年会議所の使命を理解し、提供する側に変化した結果、誰かのために行動することの大切さが分かるようになり行動が変わりました。それは青年会議所の中だけでなく社業や私生活にも活かせており、宗像青年会議所での機会や仲間のおかげで人生を豊かにすることができたと感謝しております。

私たちは宗像青年会議所が大切にしている互譲互助の精神を引き継ぎ､明るい豊かな社会を創造し、地域のため、誰かのために挑戦し行動していく必要があります。先の見えない挑戦ほど怖い物はありません。しかし、そこでやりきるか、やらずに逃げるかでは、その先にみえる景色が変わってきます。それが自己成長に繋がり、まちの成長にも繋がると考えております。
みんなで一緒に、この地域のために、自分ではない誰かのために行動しましょう。

＜誰かのために行動するメンバーがいる組織＞

近年、暗いニュースが飛び交い、未来に不安を抱え、誰かを思いやる余裕が無くなっているように感じます。もし自分のことばかり考えるようになれば、自分の価値観や都合を第一に優先してしまい、相手に寄り添うことができず周囲から向き合ってくれる人がいなくなってしまうかもしれません。だからこそ宗像青年会議所のメンバーは互譲互助の精神をもって、自分ではない誰かのために行動し続けてもらいたいと考えております。
宗像青年会議所のメンバーにお願いしたいのは、相手を理解し、気持ちに寄り添う心を持ってもらいたいと思います。メンバー一人ひとりが、メンバー同士で助け合い、励まし合い、喜び合う、自分以外の誰かのために行動することで、その結果として自分自身が成長できることを体感してもらいたい。誰かのために行動する組織を目指してまいります。

＜郷土を愛する同志の拡大＞

近年、全国的に会員の減少が進んでいる中、宗像青年会議所は 2020 年度よりメンバー数純増の会員拡大を達成しております。これはこれまでのトップの決意と会員拡大委員会、そしてメンバー一人ひとりが 諦めずに行動したからこそ成し遂げられた成果です。
何故、会員拡大を行わなければならないのでしょうか。会員が増えなければ地域から宗像青年会議所が消滅してしまうから、会員がいないと事業が実施できないから。もちろんそれらもありますが、私たちは青年に発展・成長の機会を提供することを使命としています。誰かのために自律的に行動をする人財が 多ければ多いほど、社会にインパクトを起こす大きなエネルギーとなります。本年もメンバー一人ひとりが会員拡大への意識を高め、自分のこととして組織一丸となって会員拡大を進め、必ずや会員拡大を成功いたします。

＜転機を好機に変える前向きな姿勢＞

人生には仕事や家族の変化など幾つかの転機が訪れます。この転機をどう捉え、どういった行動をとる かによってその後の展開は大きく違ってくるでしょう。どんな転機も前向きに捉えれば成長のチャンスとなりますが、反対に変化を恐れて向き合うことから逃げてしまえば、その機会を活かすことはできません。
宗像青年会議所のメンバーは、目の前の課題から失敗を恐れずに立ち向かう必要があります。課題は自分が成長できる絶好の機会と捉え、転機を好機に変える行動がとれる人財であるべきです。気づきや学びを得る機会に触れることで、乗り越えた後の未来を想像し、課題解決に立ち向かう前向きな人財を育成してまいります。

＜未来を担う青少年育成＞

青少年は地域の未来への希望であり、宝です。未来の地域は子どもたちが今後担っていくことになります。AI の進化で、今の子どもたちが大人になる頃には、労働人口の約 49% が AI やロボットに変わる可能性があると言われています。あることが当然の職業が無くなっていたり、想像もできない職業が新たに生まれていたりすることが想定されます。
私たちは彼らに未来の仕組みや未来の技術を教えることはできませんが、普遍的な心の在り方を伝えることはできます。人が生きていくために必要な力のひとつに「考える力」が挙げられます。どの行動にお いても考えることを無くして実際に行動に移すことはできません。宗像青年会議所が実施する事業でしか経験できないことを通じて、子どもたちに生きる力として考える力を持ってもらいます。

＜観光資源を活かしたまちづくり＞

宗像地域は、九州最大級の漁獲高を誇る「鐘崎漁港」、同じく九州最大級の来客数を誇る「道の駅むなかた」、そして全国的な知名度を誇る「宗像大社」、なにより 2017 年に世界文化遺産に登録された「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群」など食文化・伝統文化・観光資源に恵まれた地域です。この魅力を多くの方へ広く発信していくべきと考えています。
この魅力を活かして多くの方たちに地域の素晴らしさを知っていただく、そのためには私たちだけで地域の魅力を考えるのではなく、地域・行政・関係諸団体の皆様と積極的な連携を図り、この地域を知って好きになってもらうような観光事業を実施することで、もっと魅力を福岡県内外へ向けて広く発信していきます。

＜ブランド力が向上する情報発信＞

私たちの運動をより強く推進していくには、まずは宗像青年会議所の認知度を高めていくことが必要だと考えます。そのためには地域における宗像青年会議所としてのブランドを確立しなければいけません。
本年度は発信内容の充実と用途に合わせた媒体を選定し、より宗像青年会議所を知ってもらい価値を生む広報に努めます。そのためには情報を知らせるだけの一般的な広報ではなく、市民や地元の皆様から愛される団体となるにはどうすればいいのかという視点で考え情報発信を行っていきます。運動への理解や協力を得るためにも、宗像青年会議所の運動に賛同する人を増やしてまいります。

＜おわりに＞

私は、広島県出身です。

幼少期から広島平和記念資料館に訪れる機会があり、戦時中のことを聞いて育ちました。小さな私には、当時の様子を想像することが今ほどできませんでしたが、辛く厳しい時代であったということは話の中から感じたことを覚えています。今を一生懸命に生きるのはいつの時代も同じです。当時の青年たちは苦しい時代でも未来を見据え、自分ではなく日本の未来のために命を燃やしたのだと私は思います。
今の時代をどう捉えるのかは千差万別ですが、当時と比較すると私たちの人生は計り知れないほど豊かになっているのではないでしょうか。だからこそ、この一瞬を生きる青年である私たちは、この地域の未来を、日本の未来を、そして地球の未来を見据えて自分ではない誰かのために率先して行動し、持続可能な地域を創ってまいりましょう。

公益社団法人 宗像青年会議所

〒811−3405　宗像市須恵1−4−1
平日 10時～16時
メール　mail@munakatajc.com
TEL　0940−39−7166
FAX　0940−39−7167

公式HP　Facebook　Instagram　You Tube

JCI Munakata

2023 年度 規律ある例会運営委員会

三谷　将人

主な事業

- 第2エリア合同例会の開催（2月）
- 会員交流例会の開催（6月）
- 卒業例会の開催（12月）
- 例会の運営および指導

2023 年度 ツーリズム実行委員会

佐藤　譲

主な事業

- 観光イベント公開例会の開催（10月）

2023 年度 宗像 JC ブランド確立委員会

寺山　英助

主な事業

- 総会の開催（1月 9月）
- 「出光佐三のふるさと～むなかたから世界へ～」の管理および活用
- 「未来につなぐ先人からのメッセージ」ドキュメンタリーの管理および活用
- 広報活動及びツールの（HP・Facebook・Instagram・YouTube）運用

2023 年度 地域の魅力発信委員会

立山　恭介

主な事業

- 理事長所信発表例会（1月）
- 観光プランコンテスト例会（5月）
- 観光プラン実行事業（10月）

2023 年度 未来を担う青少年育成委員会

山下　陽亮

主な事業

- 宗像市はたちのつどいの運営（1 月 ）
- 青少年合宿事業の開催（9 月 ）

2023 年度 会員拡大委員会

中山　勇志

主な事業

- 会員拡大例会の開催（3月）
- 会員拡大の推進

2023 年度 前向きなひとづくり委員会

篠原　優太

主な事業

- 前向きなひとづくり公開例会の開催（4月）
- 誰かのために行動する例会の開催（7月）
- 誰かのために行動する事業の開催（11月）
- OTONANOSENAKA運動の推進

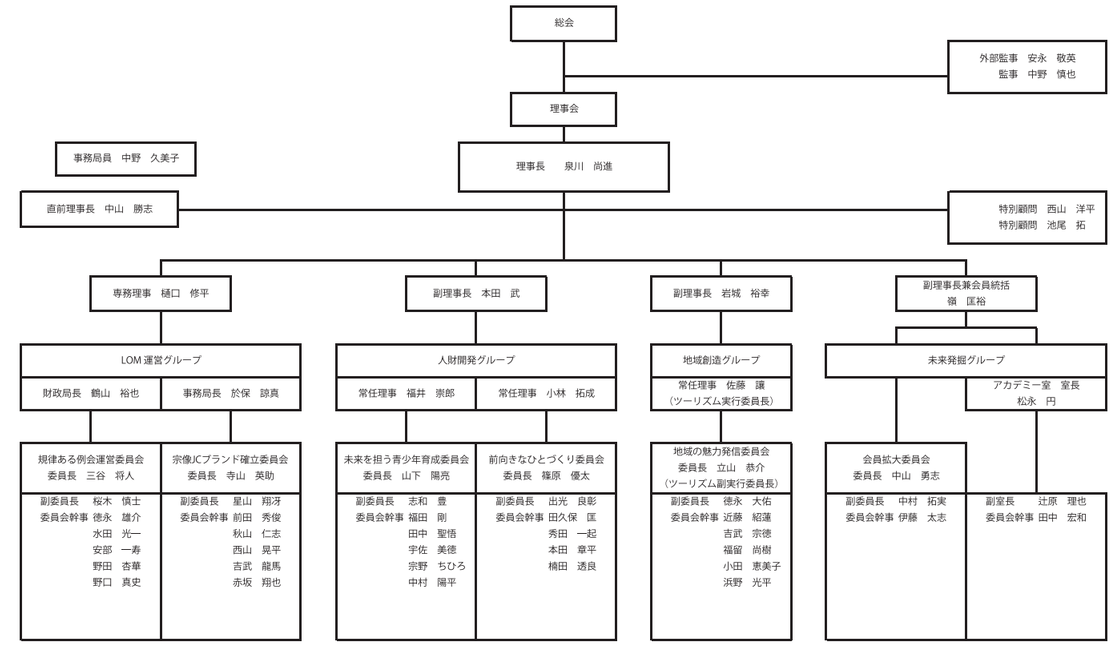
2023 年度 アカデミー室

松永　円

主な事業

- 認承証伝達記念例会の開催（11月）
- 新入会員の育成（オリエンテーション）
- 仮入会者のフォローアップ

公益社団法人宗像青年会議所　２０２３年度　組織



理事長
泉川　尚進

直前理事長
中山　勝志

監事
中野　慎也

外部監事
安永　敬英

特別顧問
西山　洋平

特別顧問
池尾　拓

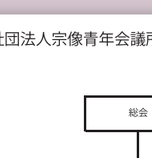
LOM 運営グループ
専務理事
樋口　修平

人財開発グループ
副理事長
本田　武

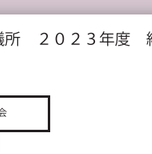
地域創造グループ
副理事長
岩城　裕幸

未来発掘グループ
副理事長 兼 会員統括
嶺　匡裕

財政局長
鶴山　裕也



事務局長
於保　諒真



常任理事
福井　崇郎

常任理事
小林　拓也

常任理事
（ツーリズム実行委員長）
佐藤　譲

アカデミー室 室長
松永　円

賛助会員様のご紹介

明るい豊かな社会の実現に向けて活動している、　公益社団法人宗像青年会議所は、ご賛同・ご支援いただける賛助会員を募集しております。

㈱アーカイブセキュリティ
谷 信芳様
福岡市博多区吉塚8-1-1
TEL.080-3949-8607

岩磯
宗像市土穴2-1-11
TEL.0940-33-0686

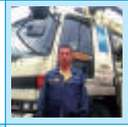
運転代行サービスアクア
松永 兼正様
宗像市田熊2-8-34
ルミエールB棟102
TEL.090-1871-600

和食レストラン 末広
安部 修市様
宗像市牟田尻1860-31
TEL.0940-62-0023

ピザポケット くりえいと宗像店
田中 隆一様
宗像市くりえいと1丁目6-3
TEL.0940-35-5388

㈱フリーダムエンタテイメント
坂口 聡様
宗像市城西ヶ丘1-14-8
TEL.0940-36-9342

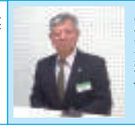
カラオケスナック くるくる
滝口 登美子様
宗像市土穴1-3-26
TEL.0940-33-7420



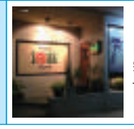
㈲ミネ圧送
嶺 保成様
宗像市田島1483
TEL.0940-62-1919

阿部文明法律事務所
阿部 文明様
福岡市中央区赤坂1-5-11
アバンダント89ビル602号
TEL.092-762-5710

つやざき漁港食堂空と海
三浦 晴久様
福津市津屋崎4-47-18
TEL.0940-52-5001



加藤博道税理士事務所
加藤 博道様
遠賀郡水巻町宮尾台10-4
TEL.093-202-3560



カジュアルバー ソレイユ
貞政 孝司様
宗像市東郷5丁目1-26
TEL.0940-37-0051

カーズ・フジシマ
藤嶋 伸二様
宗像市富地原554-1
TEL.0940-33-8921

スナック 羅羅
辻 幸代様
宗像市東郷2丁目6-4
TEL.0940-36-7261

evolutional River
（エボリューショナル リバー）
合島 寿樹様
宗像市赤間駅前2-7-14
TEL.0940-36-9705

宗像平和タクシー㈱
塩川 浩一様
福津市中央3-8-11
TEL.0940-42-0040

須ノ内歯科医院
須ノ内 茂子様
福津市花見が浜1-1-1
TEL.0940-42-0621

N704
山田 尚代様
福津市手光南1丁目6-5
TEL.0940-43-3176

マトバ不動産㈱
的場 智浩様
福津市日蒔野4丁目1-12
TEL.0940-39-3525

北九州銀行
支店長 石飛純一様
宗像市赤間駅前1-4-34
TEL.0940-38-0511

さち丸
権田 大介様
宗像市田熊4-8-12
TEL.090-4350-9414

竹重 至様
宗像市神湊 1241-88

一歩一笑 紙屋 吉祥
井本 裕三様
福津市中央6-9-11
TEL.0940-72-6033

宗像代行サービス
松尾 大造様
宗像市田久 2-8-12
TEL.090-9727-8226